

図書館においてある本の中から  
おすすめのものを選びました。  
バラエティに富んだ本を紹介します。

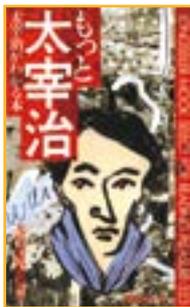
大相撲 誰も教えてくれなかった  
見かた楽しみかた  
工藤 隆一 著



「勝負の見所」から「独特のしきたり」など、大相撲の世界とその魅力を初心者にもわかりやすく解説してあります。

町立 鷹巣図書館  
TEL0996-86-1111

町立 指江図書館  
TEL0996-88-6500



もつと太宰治

太宰治倶楽部 編

昭和最後のベストセラー作家。太宰治の人間像や作品の評価について多数のエピソードを紹介。

Pick Up publication

長島文芸

Nagashima Bungei  
ながしまぶんげい

明神俳句会

天草や海峡深く烏賊釣火	淵脇 護
帰省子におにぎり煮しめ卵焼き	大堂 早苗
海の子の艇庫開きて夏を漕ぐ	筑前 初市
島日和岬に白き土用波	二階堂恵子
丸刈りを決めて童や更衣	関 佳代美
よぢれたる背ナの湿布や更衣	迫口 君代
伸び切つてでで虫空を跨ぎけり	二階堂妙子
波ぎはにしかと根を張り浜おもと	山寄加代子
キビナゴのナマスが美味い帰省かな	大堂 正弘
家中に陽なたの匂い梅を干す	坂口 静子
衣替いつも衣替ユニクロ口へ	大堂 光幸

創生短歌会

八十も近くなりたりことごとく母の言葉が身にしてみて来る	竹之内重信
九十は大往生と人言えり確かにそれはそうなんだけど	村上 義彦
君も電気使っているでしょうと言いつら老は原発を弁護して来る	石原百合子
若い時は指がもつと長かつたずんぐりとした掌をつくづくと見る	宮元 司
これの世に父母おらぬこと淋し暑さ極るお盆の墓所	野村 益信
母よあなたをひとり残して来たときのあなたの齢にわれもなりたり	大塚 洋子
田の隅にさなえ幾束枯れ行けり補植用なれど水の届かず	山下 学

長島短歌会

心太の薬味にきざみし島みかん初盆の膳に香り満ちたり	樗平 頼子
父に似て細き息子も輪に踊る鉦音響き昏るるみ寺は	米尾 和子
真夏日の続くけだるき老いの目に庭の紅薔薇いきいきと映ゆ	坂之下典子
グワバの実の数多生りある枝枝を縫ふごと糸瓜の	中山タマエ
黄花咲きをり	濱田美代子
海面風ぐ黒ノ瀬戸行けば渦潮は淡くまきあて朝日に光る	濱田美代子
終戦を告げ給ふ御声重かりき七十年経ぬ李熟れて	浜畑 松枝
みき	松元 睦子
湯上りに冷したるビールを飲みをれば亡夫と飲みたる日々蘇る	市尾 操
人住まぬ庭に野牡丹咲き満つを来秋思ひ過ぐるマ	岩下 ち江
ンダリンロード	岩下 房代
離れ居し曾孫よひと日待ちたるや母帰りに来て笑顔	
に変わる	
夕日差す軒端の支えに生り下がる糸瓜の影が窓に揺れおり	

一般作品

「短歌」  
小浜崎白波ドドン荒れ狂う天草灘はご機嫌ななめ  
小林 貢

ガラカブをあらかぶなどとと言う人は長島あらずよ  
その人だぞ  
小林 繁

卯の花のつながる道を走り行きあの時兄が迎え  
た道  
中飯屋辰子

予選より応援せし専大松戸わが在からの初の甲子園  
平木 良雄

何事も仕事するには苦にならずやると思へば過ぐ  
出来るなり  
町田 末則

「俳句」  
蕎麦喰ひしと思わば啼くよミーミー蝉  
宗方 清明